

台東区障害者実態調査の実施について

1. 調査目的

障害者（児）の生活実態及び要望を把握し、「第7期台東区障害福祉計画」（令和6年度～令和8年度）を策定するための基礎資料とする。

2. 調査件数（無作為抽出による全対象者の1割程度）

障害者（18歳以上） 1,100件

障害児（18歳未満） 100件 ※今回から新たに障害児に特化した調査票を作成

（内訳）

区 分	対 象	抽 出 数
身体障害者	① 身体障害者手帳所持者	600人
知的障害者	② 愛の手帳所持者	100人
精神障害者	③ 精神障害者保健福祉手帳所持者	200人
難病患者等	④ 難病医療費等助成の受給者	200人
障害児等	上記①～④または障害児通所支援利用者	100人

3. 調査内容

- （1）対象者本人に関すること
- （2）暮らし方に関すること
- （3）日常生活に関すること（日中活動、就労状況等）
- （4）障害福祉サービスに関すること
- （5）権利擁護、虐待、差別に関すること
- （6）緊急時に関すること（災害発生時等）
- （7）その他

※障害児調査票では、上記に加え療育や教育に関することも調査内容とする。

4. 調査方法

調査票を郵送し、郵送、訪問またはインターネットにより回答いただく。

5. 今後のスケジュール

令和4年	9月～10月	調査実施
	10月～12月	集計作業
令和5年		第1回定例会保健福祉委員会（結果報告）
	3月	台東区障害者福祉施策推進協議会（結果報告）